

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	BALLET3	
科目基礎情報					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する				
担当教員情報					
担当教員	Hink/谷古宇千尋/山端茉奈美		実務経験の有無・職種	有・バレエダンサー	
学習目的					
この科目では全てのダンスの基礎となるバレエにおける基礎的な技法の修得、体作り、体の使い方、音楽への理解、文化芸術を学びます。バレエにおけるストレッチ、基礎となるポジションや動きを身に付け、特に正しい姿勢と体の使い方の習得に重点を置きます。その上でテクニック、コントロールを学びバレエを表現できる事を目的とします。					
到達目標					
この科目ではダンスにおける基礎となるバレエを学ぶことで正しい体の使い方、筋肉の使い方を理解します。また基礎技法を修得するとともに、振付による発表会を行いバレエの文化や芸術に対する造詣を深めます。					
教育方法等					
授業概要	この科目ではストレッチやバーを使った基礎動作や身体配置を中心に学びます。センターエクササイズおよび反復練習、正しい体の使い方筋肉の使い方を理解、修得を目指します。				
注意点	身体のラインが見えるレッスン着を着用し髪の毛が長い学生は結ぶ事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	50%	実技テスト・卒業公演		
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	山端	基礎動作確認と表現法①	山端先生	ガイダンスによるバレエへの理解度向上	
2回	山端	基礎動作確認と表現法②	山端先生	正しい姿勢の確認と基礎エクササイズ	
3回	山端	基礎動作確認と表現法③	山端先生	正しい身体配置(アライメント)の理解	
4回	Hink	基礎動作確認と表現法①	Hink先生	ポアントワーク（アン・ドゥオール）	
5回	Hink	基礎動作確認と表現法②	Hink先生	ポアントワーク（プリエ）	
6回	Hink	基礎動作確認と表現法③	Hink先生	ポアントワーク 復習と理解度確認	
7回	谷古宇	基礎動作確認と表現法①	谷古宇先生	パーレソン センターエクササイズによる基礎動作確認	
8回	谷古宇	基礎動作確認と表現法②	谷古宇先生	音楽にあわせた正しいポジショニングの確認	
9回	谷古宇	基礎動作確認と表現法③	谷古宇先生	バレエの基本三原則の意識	
10回	山端	基礎動作確認と表現法④	山端先生	足の使い方の細かな演習	
11回	山端	基礎動作確認と表現法⑤	山端先生	足の使い方による表現法の研究	
12回	Hink	基礎動作確認と表現法④	Hink先生	ポアントワーク（ポール・ド・ブラ）	
13回	Hink	基礎動作確認と表現法⑤	Hink先生	ポアントワーク（ポール・ド・ブラ）表現の工夫	
14回	谷古宇	基礎動作確認と表現法④	谷古宇先生	ポアントワーク 呼吸法の修得	
15回	谷古宇	基礎動作確認と表現法⑤	谷古宇先生	ポアントワーク 空間把握の理解	